ウッドソリューション・ネットワーク

（事務局：農林中央金庫）

**森林環境譲与税の活用・検討状況にかかるアンケ―ト**

自治体名

本アンケートを記入された方のご所属・お名前等

部署名　　　　　　　　　　　 　ご担当者様

ご連絡先（TEL）　　　　　　　　　　　　　Eメール

問１．森林環境譲与税に関する業務を統括されている部署名について記入ください

|  |
| --- |
|  |

問２．森林環境譲与税活用にかかる基本方針はありますか。あてはまるもの１つに〇をつけてください。

１．あり　　　　　　　　　　　２．なし（問３へ →）

「あり」の場合、基本方針を掲載しているホームページのURLを記入ください。もし、文書等があればご提供のほどよろしくお願い申し上げます。

|  |
| --- |
| https:// |

問３．令和元年度の森林環境譲与税を用いた事業の名称、事業金額、企画立案・予算編成の担当部署名、発注方法、事業の内容について記入ください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業の名称 | 事業金額（千円） | 担当部署名 | 発注方法（入札、プロポーザル、随意契約等） | 事業の内容（下記を参考に　ご記入ください） |
|  | うち、森林環境譲与税（千円） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| （不足の場合は表を追加してご記入ください。） |  |  |  |  |  |
| 森林環境譲与税譲与額（計、千円）→ |  |  |  |

事業の内容の記入例

|  |
| --- |
| 公共施設の木造化、公共施設の内装木質化、一般建物の木造化、一般建物の内装木質化、木材産業の支援、木材製品の普及啓発、森林整備、林業の支援、森林整備に携わる人材育成、木育、その他 |

問４．令和２年度の森林環境譲与税を用いた事業の名称、事業金額、企画立案・予算編成の担当部署名、発注方法、事業の内容について記入ください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業の名称 | 事業金額（千円） | 担当部署名 | 発注方法（入札、プロポーザル、随意契約等） | 事業の内容（下記を参考に　ご記入ください） |
|  | うち、森林環境譲与税（千円） |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| （不足の場合は表を追加してご記入ください。） |  |  |  |  |  |
| 森林環境譲与税譲与額（計、千円）→ |  |  |  |

事業の内容の記入例

|  |
| --- |
| 公共施設の木造化、公共施設の内装木質化、一般建物の木造化、一般建物の内装木質化、木材産業の支援、木材製品の普及啓発、森林整備、林業の支援、森林整備に携わる人材育成、木育、その他 |

問５．森林環境譲与税を用いた事業を考えるにあたり、参考にした情報源は何ですか、あてはまるものすべてに〇をつけてください。

林野庁・総務省のホームページや情報交換等

他の自治体のホームページや情報交換等

市が属する都道府県との情報交換等

新聞記事・各種メディア

シンクタンク・学会等のレポート

民間事業体からの情報提供・各種提案

住民や業界団体を対象とした説明会を開催し意見等を収集

パブリックコメント制度等を通じて広く一般から意見等を募集

その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

参考にした情報源はない

問６．森林環境譲与税の活用にあたって、今後、外部機関による情報提供や各種提案の必要性を感じていますか。あてはまるもの１つに〇をつけてください。

ç

１．必要性を感じている　　　　　　　　　　２．必要性を感じていない

「必要性を感じている」場合、何についてその必要性を感じていますか、あてはまるものすべてに〇をつけてください。また、その理由や内容について具体的に記入ください。

|  |
| --- |
| 1. 木造・木質化するメリット

（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）1. 木造・木質化した際の維持管理方法

（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）1. 他の自治体が取り組んだ木材製品・木造・木質化にかかる事例（森林環境譲与税以外も含む）

（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）1. 民間企業が取り組んだ木材製品・木造・木質化にかかる事例（森林環境譲与税以外も含む）

（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）1. 都市間連携の取組み

（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）1. その他

（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

例えば項目１ →木材利用とSDGｓとの繋がり、木材利用と森林整備の関係性等。

　　　項目２ →木造化または木質化した際のメンテナンス方法・留意点等。

　　　項目３・４→具体的な手続、関係者の役割分担、苦労した点、効果等。

　　　項目５ →都市部・山間部自治体各々のニーズ、連携のアイデア等。

問７．森林環境譲与税の活用を見据えて、他自治体との連携を実施または計画していますか。あてはまるもの１つに〇をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| １．実施または計画している | ２．実施も計画もしていない |

「実施または計画している」場合、連携の名称とその連携に参加する自治体名、連携の目的をそれぞれお答えください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連携の名称 | 連携に参加する自治体名※一対多の連携の場合は該当する自治体をすべてご記入ください | 連携の目的※下記１～７から該当する番号をすべてご記入ください |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| （不足の場合は表を追加してご記入ください。） |  |  |

連携の目的

|  |
| --- |
| １．森林による二酸化炭素吸収を促進し、地球温暖化の緩和に貢献する２．森林の水源涵養機能を高め、水資源を提供または確保する３．建材、家具、紙などの原材料となる木材を供給または調達する４．きのこや山菜などの林産物を供給または調達する５．レクリエーションのための、心身の癒しや安らぎの場を提供または確保する６．自然に親しみ、森林と人との関わりを学ぶための教育の場を提供または確保する７．野生の生き物が暮らす環境を維持し、貴重な生き物の保護に貢献する８．その他（　　具体的な内容をご記入下さい　　　　　　　　　　　　　　） |

ご協力ありがとうございました。